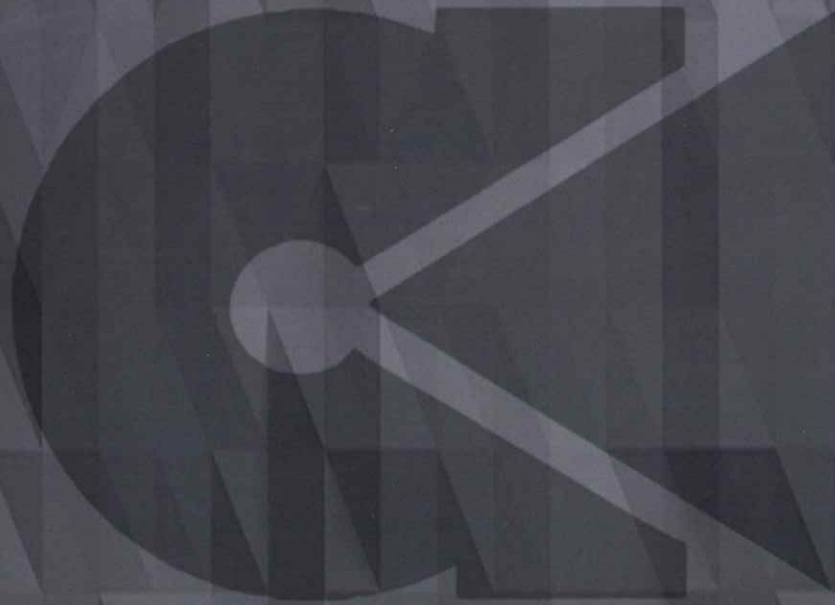






伝統を受け継ぎ、新たな挑戦を。



弊社は70年以上にわたり土木建築用アンカーボルトの製造に携わり、確かな技術と信頼を積み重ねてまいりました。代々引き継がれてきた「安全は全てに優先する」という理念を胸に刻みながら、新たな価値創出への挑戦を続けております。
より高品質で安心いただける製品をお届けすることはもちろん、変化の時代に柔軟に対応し、技術力やサービスのさらなる向上にも努めてまいります。
協力会社様との絆を大切にしながら、皆様に常に選ばれ続ける企業として着実に成長していく所存です。
今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 秋山広太



弊社は昭和16年に足立区小台で秋山権吉が独立。
その後同区青井の94坪の借地に移転、昭和31年8月10日に私も参画し、秋山鉄工所（秋山金物店）を設立致しました。爾来70年、建築金物ならびに土木建築用ボルトの製造及び販売一筋に今日まで歩んで参りました。
「良い商品をサービスよくお客様へ」をモットーに、これからも末永くご愛顧賜りますよう全社一丸となって精進努力する所存でございます。

相談役 秋山啓司



1941（S16）年起業、1956年（S31）に（有）秋山鉄工所として創業以来、熱間鍛造ボルト・アンカーボルト等を製造してまいりました。この間お客様、仕入れ先様、業界関係の皆様には大変お世話になっております事を感謝いたします。
2002年に3代目社長就任以来「安全は全てに優先する！」を基に社員と共に時代の波を乗り越えてまいりましたが、2026年1月に社長を4代目に託して取締役会長に就任いたしました。今後も時代の変化に遅れることなく新技術に挑戦して、社員と共に成長し、お客様のご要望にお応え続けてゆける企業でありたいと思っております。
皆様方より一層のご指導ご鞭撻、ご愛顧をよろしくお願いいたします。

取締役会長 秋山孝広

クオリティーの高い製品が実績を生み、 信頼を広げ、未来を拓く

■概要

名称 株式会社アキテック
創設 昭和31年8月
代表者 代表取締役 秋山広太
資本金 1,500万
従業員数 53名
所在地 八潮工場(本社)
埼玉県八潮市大字中馬場2番地
敷地1,500坪 建坪860坪
TEL 048-995-3281
FAX 048-995-3291
八潮第二工場
埼玉県八潮市大字2丁目351番地
敷地407坪 建坪242坪

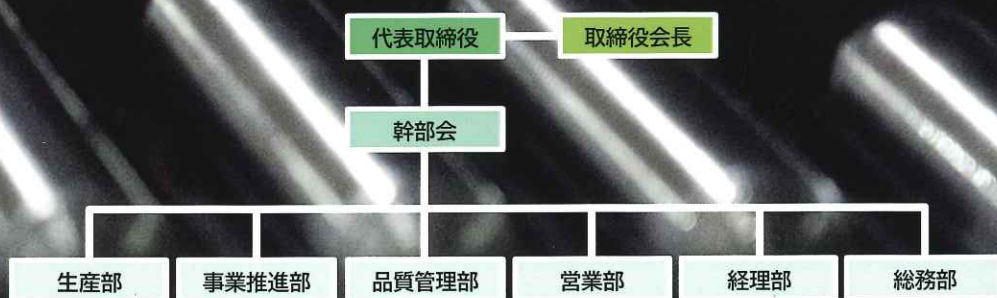
所属団体 木造住宅接合金物協会
全国建築用ターンバックル協議会
建築用アンカーボルトメーカー協議会
Dスルー施工連絡会
八潮市商工会

取引銀行 埼玉りそな銀行八潮支店
三菱UFJ銀行千住中央支店
城北信用金庫一ツ家支店

■沿革

- 1956年8月 東京都足立区青井に建築金物製造販売
有限会社秋山鉄工所(秋山金物店)設立
資本金100万円
- 1960年10月 秋山鉄工株式会社に商号変更
足立区青井5丁目に工場建設
- 1964年8月 足立区青井6丁目に工場を建設し移転
- 1972年1月 埼玉県八潮市中馬場に製造部門を移転
八潮工場1号棟建設
- 1980年2月 資本金を1,000万円に増資
- 1981年4月 日本住宅木材技術センターより
軸組工法用金物(Zマーク製品)の
製造許可を取得
- 1982年2月 資本金を1,200万円に増資
- 1988年10月 資本金を2,700万円に増資
- 1989年9月 ターンバックルボルトJIS認証取得
- 1990年12月 秋山鉄工(株)から(株)アキテックとして
分離発足
- 1997年8月 八潮第二工場建設
- 2001年9月 ISO9001取得
- 2006年4月 日本鋼構造協会建築構造用アンカー
ボルト工場認定
- 2008年10月 建設業許可(鋼構造物工事業)取得
埼玉県知事許可(一般)第62904号
- 2011年12月 構造用両ねじアンカーボルトJIS
JIS認証取得
- 2014年8月 本社新社屋建設
- 2025年4月 工場変電設備建替
- 2026年1月 創立70周年を迎える
代表取締役には秋山広太就任

■組織図



●全国建築用ターンバックル協議会

建築用ターンバックル・JISA5540及び建築用ターンバックル胴・JISA5541規格(1982年)のJIS認証取得メーカーの全国組織です。JIS製品の普及とJIS規格改正委員会への委員派遣等をおこなっている協議会です。当社は1989年JIS取得後から参加しております。

●建築用アンカーボルトメーカー協議会 URL:<http://www.jfma.com>

2000年に建築構造用アンカーボルトとして始めて規格化された、日本鋼構造協会(JSS)の建築構造用転造ねじアンカーボルトナット・座金のセットJSS鋼13(ABR)と建築構造用切削ねじアンカーボルト・ナット・座金セットJSS鋼14(ABM)(現JIS B1220)を製造するメーカーの全国組織です。

当社は発起人として2000年の設立より参加しており、その後このアンカーボルトのJIS化への取り組みにも参加しております。

●Dスルー施工連絡会 URL:<http://d-through.jp>

2007年4月に設立された「Dスルー工法」という実用新案工法を使った建築構造用アンカーボルトの施工工事事業者の全国組織です。当社は中核メンバーとして連絡会設立より参加しております。

Pursuing Customer Satisfaction With Unwavering Commitment.

ハードな姿勢で顧客満足を追求。



KIND アキテックの生産システム



多様なニーズに即応する自信のシステム

建築用ボルトはいずれも建築物の要として使用されるため、十分な強度が要求されます。製造するにあたり優良な鋼材の確保・お客さまから提示された図面を忠実に製品化するための優秀な技術・納品するまでの厳しい製品管理システム、この三つの要素がすべて揃わなくてはなりません。

アキテックでは、常時選び抜いた様々な鋼材の在庫を1,500t以上用意し、対応が難しいとされる納期の短い長尺製品にも即応の態勢を整えています。さらに、良材を生かすための安定した技術の養成と維持、技術を支える機械設備にも力を入れ、若い技術者が自社開発の自動溶接機などを駆使してクオリティの高い製品を次々と生み出しています。

品質管理の厳しさには、アキテックは自信があります。図面を入手してから量産にかかるまでに行う試作、試作製品に対する強度試験、そして製品の均一性を保つために入念に行われる量産試作。納得のいく製品をお客さまにお届けしたいと願う、アキテックスタッフの目が鋭さを増します。

各種材料製品の在庫量は1,500tを下回らない生産体制が堅持され、スピーディーな納品が可能です。また、規格外の特殊なボルトについても小ロット・短納期にて即応いたします。

■主要設備一覧

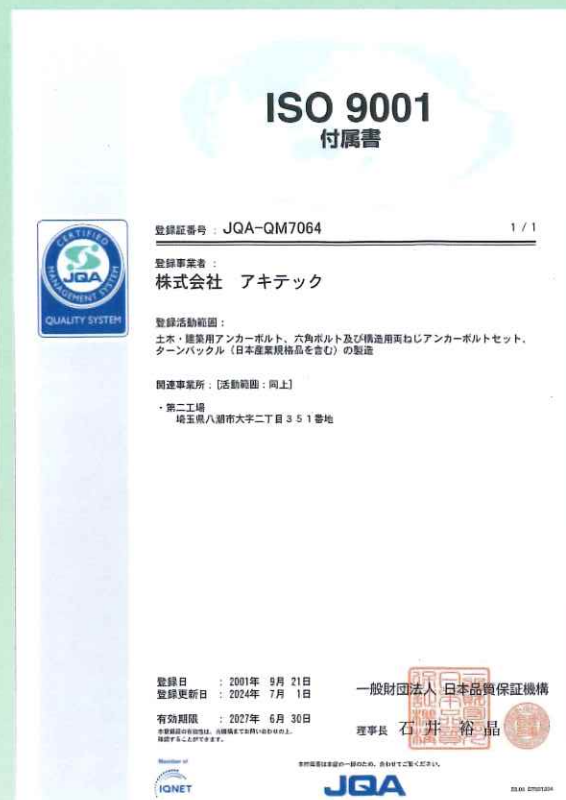
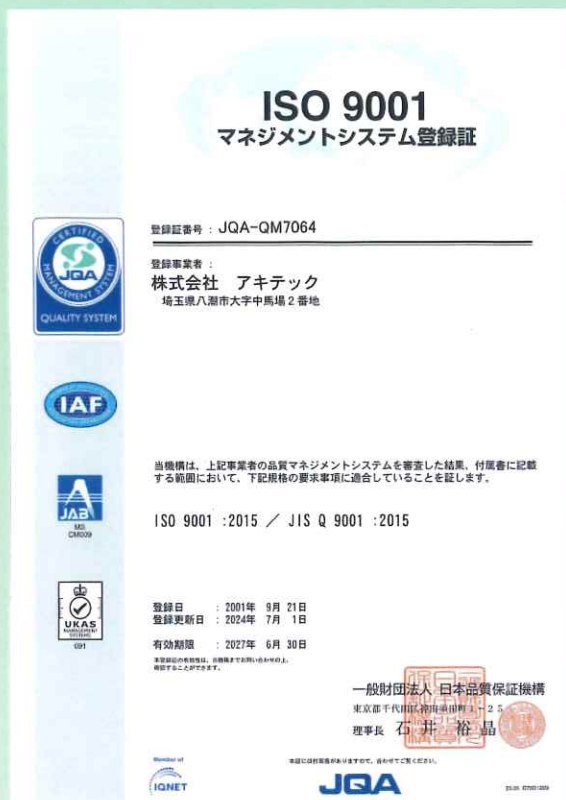
■八潮工場

切断ライン 10ライン
ねじ切り旋盤(ランヂス型) 12ライン
転造盤(12t~60t) 20台
自動溶接機 3台
熱間ボルトライン(鍛造) 2ライン
ロングヘッダー 1ライン
天井クレーン(2.0t・2.8t) 11台
フォークリフト(1.8t・2.0t) 4台

■第二工場

切断ライン 7ライン
自動アンカーライン 2ライン
ローリングライン 3台
ねじ切り旋盤(ランヂス型) 8台
転造盤(15t) 3台
フェッチ 2台
天井クレーン(2.8t) 3台
フォークリフト(1.8t) 1台



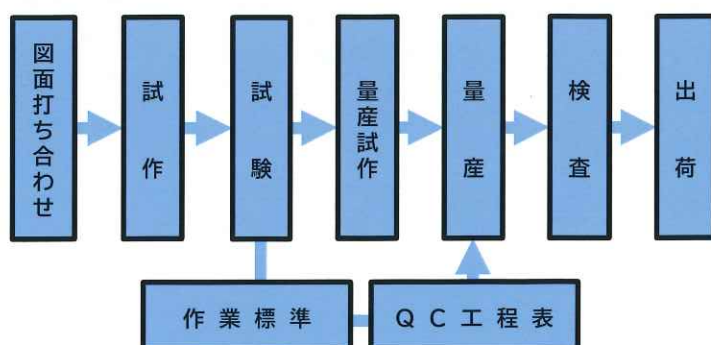


ADVANCEMENT

「良い製品をサービス良くお客様へ」 ISO9001認定登録

高品質かつ安価な商品を短納期で製作するためには、工場全体のレベルアップが不可欠です。ISO9001の取得は、アキテックがレベルアップするための機会と考えて取り組みました。職人技(経験と勘)からの脱却、各部署間の連携、システムティックな会社運営を行うために、全社一丸となって学習と研究を重ね実行に移して、2001年9月に取得以降、現在も成長し、進化し続けてまいりました。お客さまの様々なご要望(品質・価格・納期・サービス等)にお応えできる充実したシステムの構築に尽力しています。今後もさらなる向上を目指して、より一層お客さまに信頼される企業となるよう日々努力を重ねてまいります。

■受注から納品までのシステム





※各種承認書の最新版は弊社ホームページよりダウンロードできます

アキテックの進歩

良質の鋼材と安定した技術のハーモニー アキテックの製品は「完全さ」が誇りです

1995年1月の阪神大震災。私どもアンカーボルトメーカーおよび関連業界において、建築構造物と基礎コンクリートを接続する重要な部分であるにもかかわらず、アンカーボルトの役割はあまり重要視されていませんでした。そのような中、この震災によりアンカーボルトの欠陥が原因で多数のビルが倒壊し、多くの尊い命が失われました。それまで明確な基準・規格がありませんでしたが、この大震災を受け2000年6月に(社)日本鋼構造協会(JSSC)により「建築構造用アンカーボルトの製品規格(ABR・ABM)」が制定されました。併せて工場認定制度も確立され、全国に品質保証のできる工場が整備されていきました。2010年10月にこの規格がJIS化され、当社もJIS認定工場となり2008年に取得した建設業許可を合わせ全国に高品質のアンカーボルトを材料から現場施工までの一貫供給を可能とし、建設業界ならびに社会に貢献してゆきます。

■鋼材在庫一覧

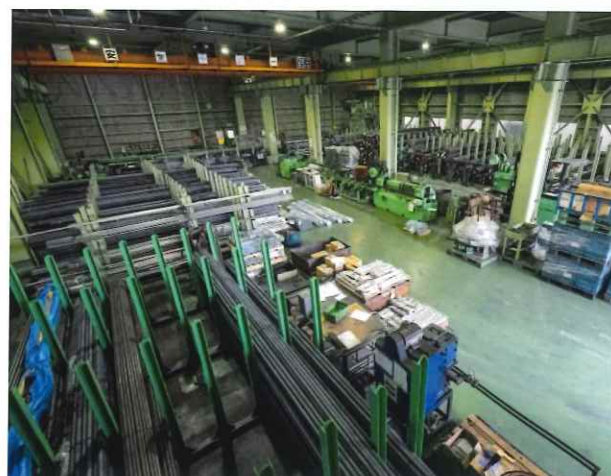
1. 一般構造用圧延鋼材
SR235 SS400
φ9~φ48
2. 建築構造用圧延棒鋼
SNR400B SNR490B
φ16~φ64
(転下材φ10.7~φ44.48)
3. 異形棒鋼
SD295A SD345 SD390
SD490 SUS304
D6~D51
4. ステンレス棒鋼
SUS304 ピーリング材 CD材
φ9~φ36
(転下材φ8.8~φ27.51)

5. 構造用鋼
S45C SCM435
φ16~φ24

■鉄線

- M8 M10 M12 M16
W3/8 W1/2 W5/8

※熱間・冷間ボルトの特注品はご相談ください



「JISアンカーボルト施工システム」は 全国に低コスト・高精度施行を行っています。

- 「低コストフレームDスルー工法PAT」を共同活用
- ISO品質管理システムに準拠した現場管理を徹底
- 耐震性能保証JISアンカーボルトを採用
- 全国共通レベルの施工講習会を行い、脳力格差を解消し、全国で均一した施行クオリティを提供

- 契約から完了譲渡までの一貫したトレーサビリティの実現
 - 現場の現地業者施行契約によるコストダウン
- ※この工法及び構成部品は、実用新案、工法特許、意匠登録等の工業所有権を取得しています

●鉄筋との抵触を回避するアンカーボルト直下型架台

Dスルー工法は、アンカーボルト直下に架台を設けたことが大きなポイントです。鉄筋との抵触を大幅に回避いたします。脚部に丸鋼を使用したシンプルな構造のため、従来使われているアングル架台等に比べコンクリート流入性を大幅に高めました。

●レベル調整が容易

特殊カプラー・Dカプラーの使用により、上下水平レベルの調整が簡単・効果的に行えます。

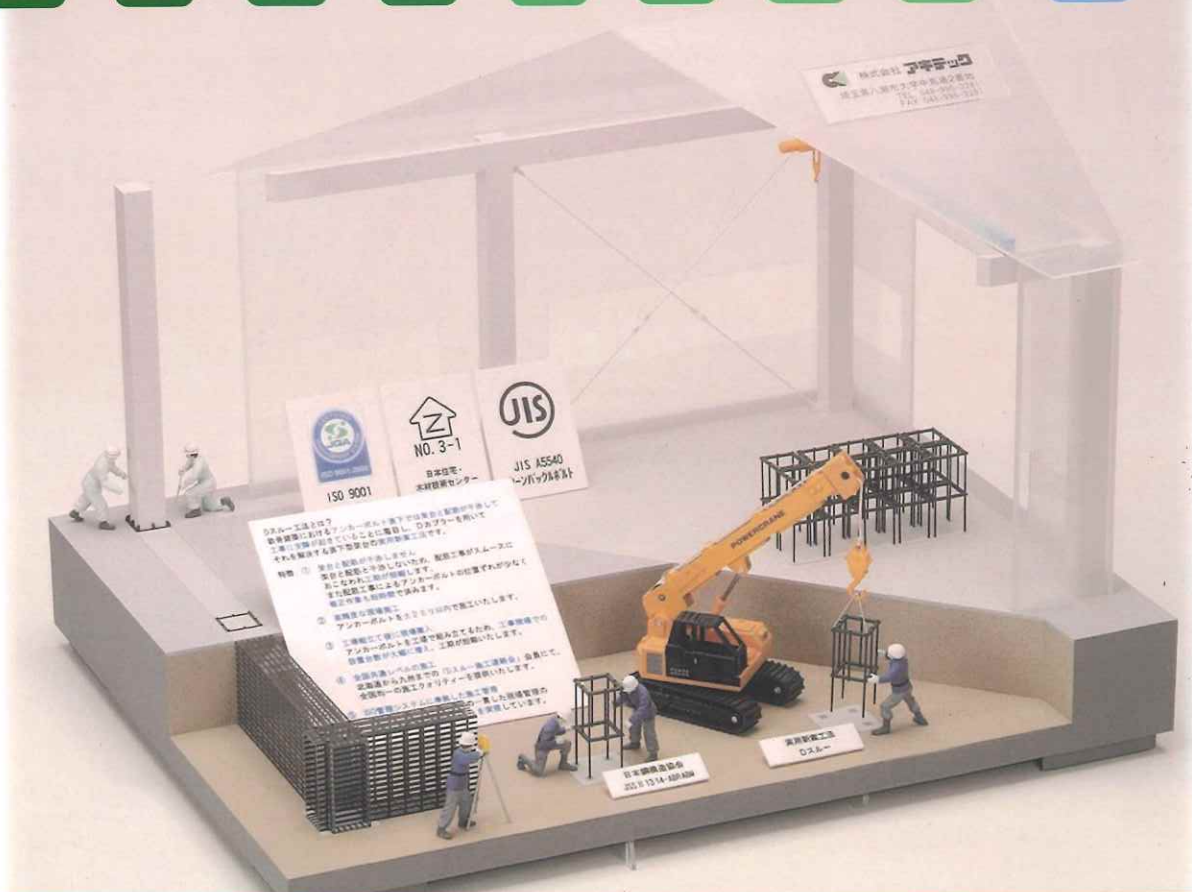
●脚部の位置移動、段差にも対応

Dスルー工法では、アンカーボルト直下であれば、どの位置にも脚部の移動が可能です。杭頭などの障害があった場合、また、段差のある個所でもフレキシブルに対応します。

●工場組み立て後に現場搬入

工場にて高精度に組み立てた後に現場へ搬入されるため、工事現場での滞留時間を圧縮できると共に、工期の短縮にも貢献いたします。

耐震基礎安心工事システムの流れ



(株)アキテックでは、建築物の基礎と建屋をつなぐ
重要部品であり、巨大地震の備えになる
アンカーボルトを製造・施工しています。

鋼構造物工事業
埼玉県知事許可(一般)第62904号

耐震基礎安心工事システム

Dスルー工法

アキテック商事

プロショップ アキテック商事にお任せください

建築のプロからDIYを嗜む方まで、皆さまが必要とするあらゆる道具を500平方メートルのフロアいっぱい集めました。鉄材門扉のような大型の商品から、小さなネジに至るまで充実の品揃えです。アフターサービスや新素材のご相談も、商品知識豊かなスタッフ達が丁寧に対応いたします。立ち寄れば、新しい発見が必ずみつける。プロショップ アキテック商事にぜひご来店ください。



■株式会社アキテック商事 本店
〒121-0012 東京都足立区青井5丁目9番3号
TEL 03-3848-1231 FAX 03-3848-1234

■株式会社アキテック商事 鋼材館
〒121-0074 東京都足立区西加平2丁目3番18号
TEL 03-5242-1919 FAX 03-5242-1920



あらゆる金物のご相談、ご注文承ります。

■営業品目

建築金物、ボルト、電動工具、ワイヤーロープ、機械工具、研磨製品、異形棒鋼
足場及びパイプ、軽天材、石膏ボード、レーザー墨出器、一般鋼材、その他

グループ企業紹介



■八潮工場（本社）

〒340-0812

埼玉県八潮市大字中馬場2番地

TEL 048-995-3281

FAX 048-995-3291

■八潮第二工場

〒340-0811

埼玉県八潮市大字2丁目351

TEL 048-994-1830

FAX 048-994-1831

■経理部

〒121-0012

東京都足立区青井5丁目9番3号

TEL 03-3848-1233

FAX 03-3848-1232



<https://www.akitec.co.jp/>